

読売新聞 掲載記事
桜花杯ダブルス大会
2022年2月27日 開催

テニス

◆呉市テニス協会親睦大会
(6日・ミットコスボーツパーク郷原)
▽ウズ①道下薫(一術校)
②森仁礼(モナカ) ③岡本裕子(矢野ローン)▽モモ①片岡宗大(ATC) ②苗田貴之(同) ③古賀一陽(アシニス)▽サクラ①神村明子(チームCHIBIARU) ②光井慎樹(ファーストワン) ③青人貴代美(ATC)▽ツバキ①大沢秀邦(矢野ローン) ②山本洋史(ATC) ③川端辰恵(清盛ク)

ーラン

ーを背負うにふさわしいを「したい」と期するものだったという。の思い通りに直球は最後150m近くをマークスライダーやチェンジアもコーナーに決まる。投122。アウト27個の内三振6、内野ゴロ15、内フライ6(内野へのライ含む)で、許した走者は「と九回の四球の2人だチームは、ニック・スタア選手(39)の来日初本塁出て2-10で勝った。合後、前田投手は「野球で過去にないと思う」とがはじけた。野村謙二郎も「すごいね。とにかくいい、調子が良くてでもできないじゃないから。本当にいいエースをたたえた。肩書は当時。前田典仁」

月27日・ミットコスボーツパーク郷原

【男子】▽A級①渡辺修宏・渡辺咲(ながれもの) ②山本晃史・武田将孝(Since RRS) ③大倉戸嗣(PROGRES) ④高橋学(TD-One) ⑤奥田努(Iberie)・林智和(Down Under)▽B級①住田涼成(みなみ坂TS) ②渡邊葉太(Eansion) ③津田陽介・車純平(バルクラ) ④木原知晃(MTY) ⑤脇本諒(白鳥高専) ⑥西原充洋(ながれもの) ⑦安澤公哉(オープン) ⑧藤井陽大(ながれもの) ⑨齋藤輔(オープン) ⑩中野倫嘉・村上寛(GTC) ⑪森野義晃・安食教徳(ME2TC)▽D級①川村将貴・渡邊潤平(GTC) ②馬谷真司・藤原厚志(関西人) ③佐藤勝昭・益尾健志(ウチテニ広島) ④横井達也・本川幸太(GTC)▽ベテラン①金井洋(ながれもの) ②小嶋幹夫(オープン)③シニア①下川寿春・高本明(アストロTC) ②井上善広(アストロTC) ③河原明宏(チームCHIBIARU) ④讃岐文夫・三川清(新日本造機) ⑤新山佳尚(アストロTC) ⑥田中正彦(オープン)



【女子】▽A級①相本真奈(みなみ茨TS)・白神佳菜(広島化学園大) ②納谷美代子(Tension) ③毛利麻山(SUNDAY)▽B級①坂根利代(モナカ) ②山田沙苗(オープン) ③木照美・柴田香織(新日本造機)▽C級①高橋陽子・伯野晃千(チームCHIBIARU) ②佐古順子(Zo Limits) ③原田歩美(アシニス) ④浜本松

美・森尾律子(ATC)、成田直美・矢野道代(すいて)▽D級①志水美鈴・志水智美(ZONE) ②林美里・政木真尋(六組)

が丘)101(泉風(浅原) ②山口勝敏(高取北) ③女子①三島満寿子(原) 107 ②廣石勝子(牛田旭) ③長橋幸子(阿品) ◆第159回ミスノ杯大会(8日・電光石火みよしパークPG場) 36ホール 市 95 ②添田武仁(二次市) ③茶原克弘(同) 【女子】①花本絹枝(三次市山次 烟市 1 会 添市

①「サンフレッチェ・トラム」をお披露目する森崎アンバサダー(中央)ら
②エンブレムが目目を引く(広島市安佐南区で)＝写真はいずれも前田典仁撮影



スタジアムへGO



新交通システム「アストラムライン」を運行する広島高速交通は、サッカーJ1・サンフレッチェ広島を応援する列車「サンフレッチェ・トラム」を

走らせている。今回が2代目で、21年度のグッドデザイン賞を受賞した最新車両「7000系」の1編成(6両)を使用。車体はチームカラーの紫のフィルムで覆い、チームの英字ロゴなどを配した。同社の長楽寺車両基地(同区)でお披露目の式が、2月27日

